

再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：都市局街路交通施設課
担当課長名：本田 武志

事業名	JR南武線（矢向駅～武蔵小杉駅間）	事業区分	連続立体交差	事業主体	川崎市																								
起終点	自：川崎市幸区塚越3丁目 至：川崎市中原区上丸子	延長	4.5 km																										
事業概要	<p>本事業は、JR南武線の矢向駅～武蔵小杉駅間約4.5kmにおいて鉄道を高架化することにより、9箇所の踏切を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業である。</p>																												
	平成32年度都市計画決定																												
全体事業費	1185億円	事業進捗率	0%	供用済延長	— km																								
計画交通量	232,100台時/日（踏切交通遮断量）																												
費用対効果分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">B/C</td> <td style="width: 50%;">1.3</td> </tr> <tr> <td>（事業全体）</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>（残事業）</td> <td></td> </tr> </table>	B/C	1.3	（事業全体）	1.3	（残事業）		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">総費用</td> <td style="width: 50%;">（残事業）/（事業全体）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>861/862億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>855/856億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>6/6億円</td> </tr> </table>	総費用	（残事業）/（事業全体）		861/862億円	事業費	855/856億円	維持管理費	6/6億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">総便益</td> <td style="width: 50%;">（残事業）/（事業全体）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1136/1136億円</td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益</td> <td>1011/1011億円</td> </tr> <tr> <td>走行経費減少便益</td> <td>96/96億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益</td> <td>29/29億円</td> </tr> </table>	総便益	（残事業）/（事業全体）		1136/1136億円	走行時間短縮便益	1011/1011億円	走行経費減少便益	96/96億円	交通事故減少便益	29/29億円	基準年	平成26年
B/C	1.3																												
（事業全体）	1.3																												
（残事業）																													
総費用	（残事業）/（事業全体）																												
	861/862億円																												
事業費	855/856億円																												
維持管理費	6/6億円																												
総便益	（残事業）/（事業全体）																												
	1136/1136億円																												
走行時間短縮便益	1011/1011億円																												
走行経費減少便益	96/96億円																												
交通事故減少便益	29/29億円																												
感度分析の結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">（事業全体）交通量</td> <td style="width: 5%;">: B/C=1.04~1.8(交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">（残事業）交通量</td> <td style="width: 5%;">: B/C= — ~ — (交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>: B/C=1.2~1.5(事業費 ±10%)</td> <td>事業費</td> <td>: B/C= — ~ — (事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>: B/C=1.3~1.4(事業期間±20%)</td> <td>事業期間</td> <td>: B/C= — ~ — (事業期間±20%)</td> </tr> </table>					（事業全体）交通量	: B/C=1.04~1.8(交通量 ±10%)	（残事業）交通量	: B/C= — ~ — (交通量 ±10%)	事業費	: B/C=1.2~1.5(事業費 ±10%)	事業費	: B/C= — ~ — (事業費 ±10%)	事業期間	: B/C=1.3~1.4(事業期間±20%)	事業期間	: B/C= — ~ — (事業期間±20%)												
（事業全体）交通量	: B/C=1.04~1.8(交通量 ±10%)	（残事業）交通量	: B/C= — ~ — (交通量 ±10%)																										
事業費	: B/C=1.2~1.5(事業費 ±10%)	事業費	: B/C= — ~ — (事業費 ±10%)																										
事業期間	: B/C=1.3~1.4(事業期間±20%)	事業期間	: B/C= — ~ — (事業期間±20%)																										
事業の効果等	9箇所の踏切除却（うち開かずの踏切5箇所、うちボトルネックの踏切5箇所）																												
関係する地方公共団体等の意見	・特になし																												
事業評価監視委員会の意見	—																												
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	—																												
事業の進捗状況、残事業の内容等	・都市計画決定に向け、環境影響評価、概略設計、用地測量を実施中																												
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	・平成32年度に都市計画決定を予定																												
施設の構造や工法の変更等	・特になし																												
対応方針	事業継続																												
対応方針決定の理由	事業の必要性、事業見通し、費用便益比の算出結果などから事業を継続する。																												

